



成田市議会議員

鳥海なおき 市政報告

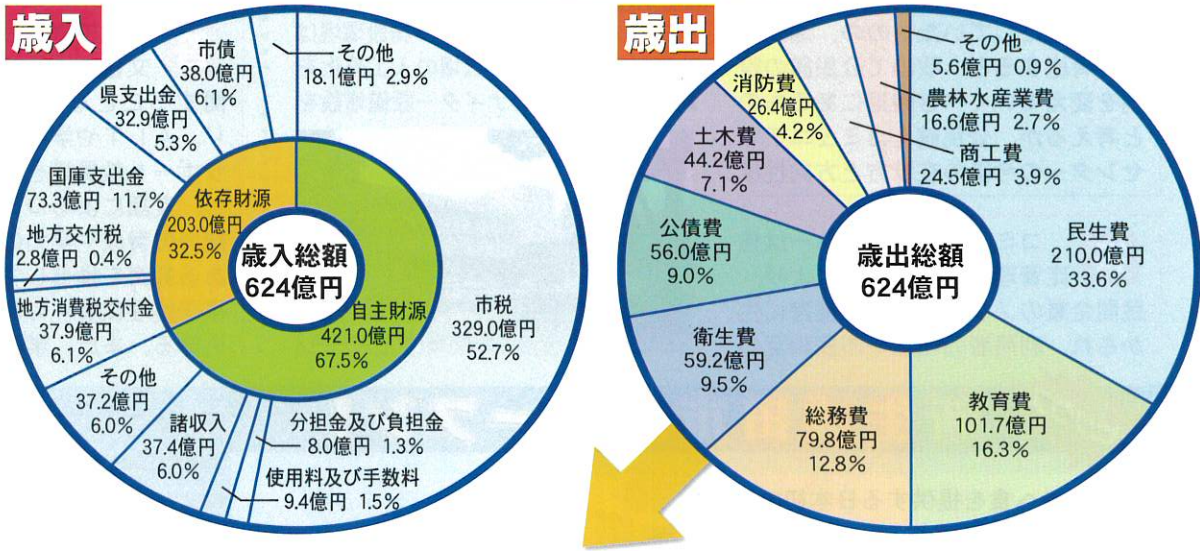
令和4年4月

～ 強いまち誇れるまちの実現を目指して ～



令和4年3月定例会 一般質問より

一般会計予算の構成割合



【令和4年度 成田市一般会計当初予算 鳥海なおき提案内容が多く採用!!】

令和4年3月定例会の予算特別委員会にて審議し、3月17日に予算関連議案が可決しました。
主な事業(新規事業も含む)は鳥海なおきが過去の一般質問でも提案したものが令和4年度予算に反映しております。

【農林水産業費】

集団営農用機械施設整備費 前年度比予算 倍増へ

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による米価の大幅な下落に伴い、農業収入が大きく減少した令和3年の事例を踏まえ、機械施設導入に際し幅広く支援を行うことにより、生産コストの削減による農業所得の向上を図ることで、水稲農家が希望・情熱を持って営農できる環境づくりを行う。



イノシシ等防護柵設置費補助金の創設へ

市内におけるイノシシ等による農作物被害が深刻な問題となっており、防護柵の設置については、国及び県が実施する補助制度がありますが、農業者が個人で実施する取り組みについては補助対象外であることから、自らほ場に防護柵を設置した農業者に対し、当該設置に要する経費の一部を補助を行う。

【商工費】

令和4年度も地域 プレミアム付き商品券の発行へ



令和2年度及び令和3年度に発行したプレミアム付商品券の第3弾として、市内での消費を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少している市内事業者を支援するため、地域応援プレミアム付商品券の発行を行う。



商店街の装飾街路灯のLED化等の拡充へ

令和4年度から、脱炭素化社会の実現に向けて、装飾街路灯の新設にかかる補助上限額等を見直すとともに、新たに団体が管理する装飾街路灯のLED換装等に要する経費の一部についても補助する。



【消防費】

消防団員の 年額報酬及び 出勤報酬が引き上げへ

地域防災の中核を担う消防団の活動を支えるため、成田市消防団条例に基づき、年額報酬や出勤報酬を支給するほか、活動に必要な装備品の充実を図る。



【衛生費】

がん患者ウィッグ 及び胸部補整具助成金

令和4年度より、がん患者への支援を目的として、ウィッグの購入またはレンタル及び胸部補整具の購入に要する費用を助成することで、がん患者の精神的・経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図り、就労継続などの社会参加を支援する。



電気自動車及び 充放電設備の購入補助へ

令和4年度は、新たに電気自動車及び電気自動車充放電設備の購入に要する費用への補助を開始する。

【民生費】

高校生等医療費助成制度の創設へ

現在、中学校3年生までの児童を対象としている「子ども医療費助成事業」に加え、子どもの保健対策の充実を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和4年度より、高校生相当年齢の子どもを対象とする「高校生等医療費助成制度」を創設し、市内に居住し、健康保険に加入している高校生等の保護者に対し、高校生等にかかる医療費(保険医療の一部負担分)から自己負担金を控除した額を助成します。



市立保育園に園務管理システム導入へ

令和4年度は、保育の質のさらなる向上に向けて、園務管理システムを導入することにより、登降園管理や保育日誌、シフト表の作成などの保育士の事務負担を軽減するとともに、園児一人ひとりと向き合う時間の充実を図る。加えて、保護者と保育園との双方向の連絡機能を活用することで、保護者の利便性の向上を図る。



【教育費】

第3子以降の学校給食費無料化へ

令和4年度から多子世帯における子育てに対する経済的負担の軽減を図るため、2歳以下である子を3人以上扶養し、かつ就学させている保護者を対象に、成田市立小中義務教育学校に通う第3子以降の学校給食を無料とする。



玉造小学校、中台小学校の長寿命化改修工事へ 太陽光発電設備及び蓄電池設備の整備へ

(令和4年5年継続事業：約22億6000万円)

令和4年度と令和5年度で、玉造小学校及び中台小学校の長寿命化改修工事を行うとともに、併せて太陽光発電設備及び蓄電池設備の整備を行う。



【総務費】

運転免許証を返納したら ICカード10,000円相当を交付

全国的に高齢運転者による交通事故が社会問題になっていることを受け、高齢運転者の自主的な運転免許証の返納を促進し、交通事故の防止に資するため、運転免許証を返納した70歳以上の市民を対象として、希望される方に、交通系ICカードを交付する。
交付物：無記名式の交通系ICカード10,000円相当(利用可能額9,500円+デポジット500円)をチャージしたもの

防災マップ更新・市内全世帯に配布へ

災害に強いまちづくりを実現するため、防災意識の高揚及び防災知識の普及・啓発を図る。令和4年度は、最新の災害危険区域や避難所等をわかりやすく地図上に示すほか、新たな避難情報や防災対策等を掲載した防災マップを更新する。

成田市防災マップ



討議資料

詳細は議会だより、議会録画中継、成田市議会会議録を御覧ください。
成田市議会 <https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/> 検索

Facebook 鳥海なおき

選挙ドットコム 鳥海直樹

検索

公民館とコミュニティセンターの在り方と方向性は

問 公民館は地域性を生かした魅力ある活動を行ってきたが、昨今の社会教育の成熟を考えると、公民館の現状として求められている役割とのギャップを強く感じる。公民館は社会教育法に基づく施設であるが、市内にはコミュニティセンター等がある。以前まで公民館が社会教育の役割を果たしていたものの、活動状況を考慮すると、改めて公民館の役割を変えていくべき時期にあるものと考え、公民館とコミュニティセンターの今後の在り方と方向性は。

交流につながっているものと認識しており、本市と指定管理者のパートナーシップの下、さらなる地域コミュニティの活性化を図っていく。今後も、市民に幅広く利用してもらえるよう、コミュニティセンターや公民館の在り方について検討していく。



その他の質問

- ▶社会体育団体のスポーツ施設環境は
- ▶下総運動公園運動広場の人工芝化を
- ▶屋外スポーツのナイター設備増設を



中央公民館

答 コミュニティセンターは指定管理者制度の導入により、民間企業のノウハウが管理運営に生かされ、利用者の増加や市民相互の

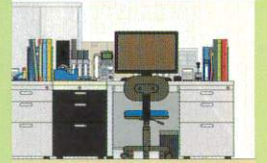
学校における市独自のサポート事務職員の配置を

問 学校事務職員は、原則1名の勤務で煩雑な事務管理を担い、膨大な事務量を抱えている。学校事務職員の職務内容と多忙化の現状を伺うとともに、市独自のサポート事務職員を配置すべきと考えるが、見解を伺う。

とのできない重要な職務を担っているにもかかわらず、原則1名の配置となっており、学校職員の多忙化を解消するほどの十分な配置には至っていない。教育委員会としては、引き続きスクールサポートスタッフなどの配置を千葉県へ要望するとともに、事務職員の職務が適正かつ効率的に行えるよう、学校と連携して、多忙化の解消に向けた取り組みを進めていく。

その他の質問

- ▶コロナ禍での学習機会の確保を
- ▶オンライン学習の進捗と成果は



答 学校事務職員の職務内容に関する事など多岐にわたっており、ALTや学校図書館司書、学校サポート教員等を独自に学校に配置し、英語によるコミュニケーション能力の育成や学力の向上など、特色ある教育を推進していることから、事務処理に多くの時間を充てることもある。また、学校運営上欠かすこ

トピックス 新生成田市市場オープン!

- 国内外へ食を提供する日本初のワンストップ輸出拠点
- そのほかの施設も続々とオープン

新市場にはほかにも、肉や漬物、調味料などを取り扱う関連食品棟、市場から卸された新鮮な食材の買い物や食事が楽しめる集客施設棟、飛行機の離着陸を間近に眺めることができる展望デッキが建設される予定です。



見学コースルートマップ Tour Course Route Map



見学できます!

地域の声が届いています!

【玉造地区】

◆鉄製集積カゴ設置

(ガラス被害軽減へ)

◆道路ライン工事

【三里塚地区】

◆民地と市有地境のアスファルト工事

◆U字溝修正

修正前 修正後

市民に開かれた議会を目指して ~広報広聴の取り組み~

その1 キッズページをつくりました

議会ホームページでは、市議会の仕事について理解を深め、市議会への関心をより一層高めてもらうために、子ども向けの「成田市議会キッズページ」をつくりました! 子どもだけでなく大人も親しみやすいページとなっていますので、ぜひご覧ください。スマートフォン、タブレット端末からも閲覧可能です。



キッズページから一部抜粋

成田市議会キッズページURL
<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/kids.html>



その2 声の広報を議会ホームページに掲載します

声の広報は、音訳グループのご協力により、視覚障がい等がある方のために、記事をテープやCDに吹き込み、音声の「みんなのなりた」としてお届けしているものです。この度、議会だより107号から、議会ホームページ上でも声の広報を掲載することとなりました。なお、議会だより107号の音声は、3月末までの掲載を予定しています。※声の広報は、議会だよりの中から広報広聴委員会が記事を選定し、音訳グループに音訳してもらっています。



広報広聴委員会の様子 (委員長: 鳥海なおき)



皆さまの声をお聞かせください!

鳥海直樹プロフィール

- 学歴 市立習志野高等学校 普通科卒業 吹奏楽部 部長
 亜細亜大学法学部法律学科 卒業
 英国国立ウエルズ大学経営大学院(MBA) 卒業
- 職歴 中央信用金庫(現東京東信用金庫) (株)ジェイ・エス・ピーサービス 代表取締役(現顧問)
- 経歴 昭和46年4月20日生まれ
 成田市立玉造中学校元PTA会長
 県立成田北高等学校元PTA会長
 成田商工会議所 会員
 (一社)成田法人会 会員
 (一社)成田市観光協会 会員
 成田コスモポリタンロータリークラブ 会員
 玉造地区青少年健全育成協議会 副会長
 FCボレイロ成田 副代表
 成田中学生文化活動活性化事業:外部指導者(吹奏楽)
 成田赤十字病院運営協議会委員
- 市議会会派 政友クラブ
- 市議会所属委員会
 総務常任委員会
 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
 議会運営委員会
 広報広聴委員会(委員長)